

カラビニエ (1963)

LES CARABINIERS
THE SOLDIER

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 フランス／イタリア
色彩 B&W
時間 80分
初公開日 1970/11/07
公開情報 フランス映画社
リバイバル 2001/06/30 [日本スカイウェイ]

【解説】

60年代後半、盛んに〈革命ごっこ〉の映画を（と言っても、内容的には真剣なものだが）連作したゴダールの、これは時代を数年さかのぼった〈戦争〉をまさに〈ごっこ〉的にかかった作品。題名はすなわち“カービン銃”を持つ兵士のことと憲兵を指す。野中に住む平凡な二組の農民夫婦のもとに召集令状が“王様”から届き、戦争では何をしてもよく、世界中の富が手に入ると聞かされた二人の男は勇んで出かけていくのだが、戦場に期待したようなものは何もなく、帰国してみれば革命が勃発し、自分らを戦争に誘った憲兵たちに戦犯として処刑されてしまう。ロッセリーニが脚本に絡んだ、苦渋に満ちた萬意は結局あまりつたわってこないが、文明に初めて直面する未開人のように、伝説や歴史上の人物の名を借りた〈無知なる者〉として描かれる登場人物の設定はユニーク。

【クレジット】

監督 ジャン＝リュック・ゴダール Jean-Luc Godard
脚本 ジャン＝リュック・ゴダール Jean-Luc Godard
ロベルト・ロッセリーニ Roberto Rossellini
ジャン・グリユオー Jean Gruault
撮影 ラウール・クタール Raoul Coutard
音楽 フィリップ・アルチュイ
出演 アルベール・ジュロス
マリノ・マッセ Marino Mase
ジュヌヴィエーヴ・ガレア
カトリーヌ・リベイロ